

明るく、優しく、あたたかく

5階A病棟（内科・眼科）

看護師長

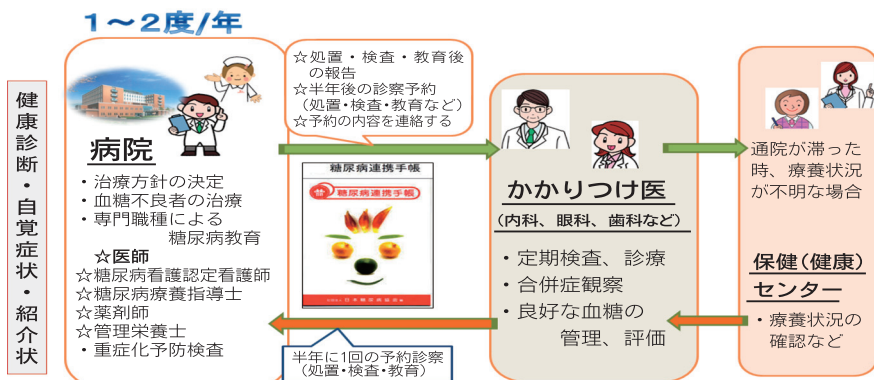
おおしろ
大城

ひろこ
宏子

5A病棟は、糖尿病や呼吸器疾患をはじめとする内科全般と、白内障治療を目的とする眼科の方が多く入院される病棟です。病院内で唯一特別室を設けています。自慢はチームワークの良さです。糖尿病医療に於いては、外来と連携し、糖尿病看護認定看護師や糖尿病療養指導士が中心となり、指導や相談を行っています。白内障の手術を行う方は一泊入院が基本なので、患者さまにとって、より負担なく利用していただいています。また、各診療科とは週に1度、多職種（医師・看護師・薬剤師・社会福祉士など）での話し合いの場を設け、患者さまの治療やケアについて検討し、情報共有を行います。そして、病名告知や治療の選択、意思決定などの重要な場面では、専門のチームや、専門分野を学んだ認定看護師が介入しています。このようにチームで協力して医療を行い、様々な視点で患者さまにとっての最善を考え、支援する体制を整えています。



指さし呼称



今後は、今まで以上に、ケアマネージャーさんや地域の関係者さまとの連携を大切にし、退院後も患者さまが、地域で安心して、自分らしく生活できるよう支援していきたいと考えています。常に患者さまとご家族の心に寄り添い、共に歩み、明るく、優しく、あたたかい看護を実践できるよう努力したいと思います。

糖尿病連携手帳を活用し、富山ろうさい病院とかかりつけ医の連携によって、糖尿病を持ちながらの生活を支援します

出前講座について

【事業所様へご案内】 以下のような内容で講師の派遣を行っています。ご相談ください。

- ・病気に関すること
 - ・治療と就労両立支援に関すること
 - ・健診や検診に関すること
 - ・その他（看護部が行えること）
 - ・感染管理に関すること
 - ・皮膚・排泄ケア
 - ・糖尿病に関すること
 - ・がん看護に関すること
 - ・その他
- <連絡先：地域医療連携室にご連絡ください。>

<健康診断の結果、「精密検査必要」と言われた方の受診予約（電話等）を受けています。>
待ち時間が少なく、スムーズに受診を受けられます。特にお仕事をされている方、多忙な方はどうぞ地域医療連携室（下記）にご連絡ください。

直通 0765-22-1354（平日9：00～16：00）

富山ろうさい病院では、緊急の方を優先して診察します。救急車で搬送された方は、医師、看護師が救急室で待機し、入院まで速やかに対応できるように準備しています。症状を自覚した時、我慢をせず、早期に対応することで療養期間を短くすることもあります。速やかな受診をお勧めします。

電話 0765-22-1280（病院代表）